

平成29年度第5回山元町教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 平成29年8月25日(金) 午後3時00分
2. 招集場所 勤労青少年ホーム 講義室
3. 出席委員 教育長 菊池卓郎 委員 大内悦夫
委員 荻原美智絵 委員 齋藤房江
委員 菅野正彦
4. 説明のため出席したもの
学務課長 佐藤兵吉 生涯学習課長 佐山学
中央公民館長 酒井昭彦
5. 本委員会の書記
学務課総務班長 齋藤哲
6. 開 会 午後3時00分

教育長 平成29年度第5回山元町教育委員会定例会を開会する。

.....

教育長 日程第1 議事日程の朗読。
学務課長説明願います。

学務課長 日程第2 前回の教育委員会定例会会議録の承認
日程第3 会議録署名委員の指名
日程第4 一般事務報告、(1)教育長報告、(2)学務課長・生涯学
習課長(公民館事業を含む)
日程第5 報告第1号 町立小・中学校再編検討説明会について
日程第6 報告第2号 社会教育委員の会議について
日程第7 報告第3号 旧中浜小学校震災遺構整備事業について
日程第8 議案第1号 山元町教育委員会に関する点検評価報告書
について
日程第9 その他 (1)その他
以上で、ございます。

.....

教育長 日程第2 前回の教育委員会定例会及び臨時会会議録の承認を願

いします。

菅野委員 前回開催の平成29年度第4回定例会会議録について、定例会前に内容を確認し、間違いなく記録されていることを認め署名したことを報告します。

教育長 日程第3 会議録署名委員の指名を行います。
今回の会議録署名委員は、荻原委員と大内委員になります。
よろしくお願いします。

教育長 日程第4 一般事務報告の(1)教育長報告を行います。
8月24日に開催された管内教育長会議から報告を行います。
教育長部会長の名取市教育委員会滝澤教育長から、就学援助入学用品費の前倒し支給を名取市では来年度から実施予定であることの説明がありました。
仙台教育事務所長から、夏休み中の事件・事故は、仙台管内では命のかかわる大きな事件・事故が無かったことと、休み明けの見守りが大事であることの説明がありました。
次に、来年度の人事についてですが、仙台市の採用が別採用になり、県から仙台市への異動が無くなるため、学校数の減に合わせて、管理職ポストも減になることの説明がありました。
次に、教職員の事故防止、非違行為についてですが、セクハラ、体罰、USBの紛失、借金、パワハラ、学校管理等について、今後も十分注意するよう説明がありました。
最後に、1学期の保健室登校が前年度と比較し、倍増しているとの報告がありました。
同日、行われた教育懇話会では、いじめ対策、部活動における体罰の禁止及び教職員の負担軽減、夏休みのプール安全について、意見交換を行っています。
次に、事故報告を行います。
内容については、配付した事故報告書のとおり、火災報知器の誤作動についてとなっています。
次に、その他ですが、「たちあがろう 未来を担う中学生交流事業」が8月16日から18日まで、宮崎市で行われ、生徒12人、引率3人の計15人が宮崎市に招かれ、宮崎市の中学生と交流事業を行いました。
予算については、全て宮崎市で負担していただき、来年度まで、宮崎市では、予算を確保している状況にあります。
再来年度以降については、山元町でも予算化し、交流事業を継続して

いきたいと考えており、宮崎市と交互に予算化していきたいと考えています。

ご質問等あれば、伺います。

菅野委員 事故報告であった緊急連絡先については、新年度になった時点で引き継ぎをしっかりとやるよう事務局で指導をお願いしたい。

事務局 はい。指導を徹底します。

教育長 他にご質問等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、次に学務課長に報告させます。

学務課長 はい。それでは、はじめに、委員会の主な行事について、教育長が出席した会議等の説明をします。

7月26日、亘理郡学校運営研修会が亘理町で開催されました。

28日、29日、伊達姉妹都市ふるさと従兄弟交流会が亘理町で開催されました。

30日、坂元地域交流センター開所式を行いました。

31日、全国高等学校総合文化祭総合開会式が仙台サンプラザで開催されました。

8月3日、4日、5日、小中学校再編検討に係る説明会を開催しました。

7日、町職員研修大会を坂元地域交流センターで開催しました。

8日、管内小中学校教頭会夏季研修会が中央公民館で開催されました。

16日から18日まで、宮崎市にてたちあがろう 未来を担う中学生交流事業が開催されました。

22日、議会全員協議会で、小中学校再編検討に関する説明会の開催状況の報告を行いました。

23日、指導力向上研修会を山下中学校で開催しました。

なお、昨年度は、東成瀬村の鶴飼教育長の講演でしたが、今年度は、宮城教育大学によるP4C研修を行っています。

24日、管内教育長会議が開催されました。

同日、県教育委員会、市町村教育委員会教育懇話会が開催されました。

26日、東北シニアソフトボール大会が、牛橋球場で開催されます。

29日、町内小中学校校長会定例会議が坂元中学校で開催されます。

31日から9月21日まで、第3回議会定例会が開催されます。

9月11日、山下第二小学校指導主事訪問が行われます。

15日、坂元中学校指導主事訪問が行われます。

以上が、教育委員会の主な行事の報告になります。

次に、学務課の主な行事を報告します。

7月26日、JETプログラム新規来日外国青年引渡しが行われ、中学校のALTとして、新たにクラーク・ジョウ先生が赴任しています。

30日、坂元地域交流センター開所式を開催しました。

31日、学校事務支援会議が開催されました。

8月4日から6日まで、小中学校再編検討に係る説明会を開催しました。

9日、町内学校栄養士会を開催しました。

17日、退職辞令交付式を行い、学校給食従事員の岩佐 恵美さんが退職されました。

23日、児童・生徒の租税教育に関する座談会が開催されました。

24日、第5次山元町地域公共交通会議専門部会が開催され、齋藤委員と学務課長が出席しています。

以上が、学務課の主な行事の報告になります。

次に、いじめ・不登校等報告を行います。

不登校については、坂元中学校で準不登校から不登校になった者が1名、山下中学校の1名は、6月に岩沼市から転入があった者になります。

いじめの新規認知は有りませんが、既に解消している事案が3件あります。

最後にその他ですが、山下中学校2年生の青田 実久さんが、中総体の東北大会及び全国大会に出場していますので報告します。

以上が、学務課からの報告になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、次に生涯学習課長に報告させます。

生涯学習課長 はい。それでは、生涯学習課（中央公民館・坂元公民館）の主な行事を報告します。

8月1日、山元町防災拠点・坂元地域交流センターを供用開始しています。

2日から4日まで、姉妹・友好都市JL交流会が新地町で開催され、

中学生3人が参加しています。

22日、山元町社会教育委員委嘱状交付式並びに第1回会議を開催しています。

9月19日、老人クラブ健康づくり研修会を仙台大学で開催しています。

同日、町老連シニアスポーツ大会を岩城ダイカストグラウンドでグラウンドゴルフを行っています。

30日、山元町防災拠点・山下地域交流センター開所式を行います。

同日、山元町指定文化財「茶室」仮養生工事が完了予定になっています。

10月1日、山元町防災拠点・山下地域交流センターが供用開始になります。

その他の事業については、配付資料のとおりです。

以上が、生涯学習課の主な行事報告になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第5 報告第1号 町立小・中学校再編検討説明会について、学務課長から説明させます。

学務課長 はい。それでは、資料1-1をご覧ください。

説明会の目的ですが、平成25年3月策定の「山元町小・中学校教育環境整備方針」に基づき、基本方針③である「長期的な視野から小学校2学校区、中学校1学校区とすること」の検討に着手する時期であることを説明するため開催したものです。

説明会の概要については、「山元町小・中学校教育環境整備方針」の策定の経緯や検討の内容及び町立小・中学校の現状と課題、今後の進め方などについて説明し、その後、参加者との質疑・意見交換を行ったものです。

説明会周知方法については、7月19日(水)区長配付時に全戸に説明会案内を配付し、20日(木)全小・中学校、つばめの杜保育所、やまもと幼稚園、ふじ幼稚園から保護者に説明会案内を配付し、周知しています。

説明会開催状況ですが、参加者総数は、5会場で175人になっています。

年代別で見ますと、30代、40代の保護者層と60代の方の出席が

多くなっています。

説明会での主な質疑・意見交換概要についてですが、小学校の統合については、小学校は地域性があり、統合しないで欲しい、災害時の避難所機能もあり、小学校は残して欲しいとの意見がありました。

検討の進め方については、様々な意見を聞いて慎重に進めるべき、検討委員会に保護者等を委員として選任して欲しいとの意見がありました。

中学校の統合については、早く統合して欲しい、また、部活動だけでも早く統合して欲しいとの意見がありました。

また、小学校数については、2校ではなく、3校で検討するなどの工夫をして欲しいとの意見がありました。

次に、今後の予定ですが、10月には、再編検討委員会を設置し、年内にアンケート調査の実施、来年2月頃に検討結果に係る住民説明会の開催を予定しています。

資料1-2については、各会場の参加者の性別と年代別のグラフになります。資料1-3については、当日の配付資料、追加資料として、小・中学校再編検討委員会設置要綱(案)と検討委員の選出区分の(案)を配付していますので、併せてご確認願います。

説明は、以上になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

菅野委員 1回目と2回目の説明会に出席させてもらい、ある程度雰囲気は掴めたが、山下第一小学校と坂元地域交流センターの様子はどうだったか。

学務課長 山下第一小学校での主な質疑内容ですが、人口推計は加味しているのか、複式学級は回避できるのか、山下第一小学校は地域とのつながりがあり残して欲しい、スクールバスの検討は、中学校は部活動もあり統合して欲しい、仮に統合した場合、緊急時の対応は、小学校は2校ではなく、山下第一小学校を残して3校にできないかなどの意見がありました。
坂元地域交流センターでは、小中一貫校の検討、小学校は2校ではなく3校で検討しては、小学校と中学校を分けて検討してはどうか、小学校の検討には時間が必要、地域の伝統文化の継承は、などの意見がありました。

教育長 印象としては、保護者の方が少なかったように思います。

齋藤委員 検討委員会の委員の選任については、慎重な対応が必要ではないか。

教育長 地域の代表については、学校評議員や行政区長などで検討しているが、慎重に選任していきたいと思います。
他に質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第6 報告第2号 社会教育委員の会議についてを生涯学習課長から説明させます。

生涯学習課長 はい。8月22日に山元町社会教育委員委嘱状交付式及び第1回の会議を開催したので、報告します。

第1回目の開催ということもあり、今年度の計画の確認等を行っています。その他、詳細は配付資料のとおりになります。

説明は、以上になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第7 報告第3号 旧中浜小学校震災遺構整備事業について生涯学習課長から説明させます。

生涯学習課長 旧中浜小学校震災遺構整備事業について、「旧中浜小学校震災遺構(校舎部分)」と「メモリアル広場(校庭部分)」について、両者を一体的に整備することによって施設同士の連携を持たせることができることや、建築工事と土木工事を一体発注することにより、コストの縮減が図れることから、事業費の組み換えを9月議会に提案するものです。

教育長 質疑等あれば、伺います。

菅野委員 校舎は、年数の経過により、かなり厳しい状況になっているが、どのような活用を図っていく予定なのか。

生涯学習課長 例としては、仙台市の荒浜小学校を参考として検討している。パネル展示や映像コーナー等の整備を検討している。

菅野委員 メモリアル広場の構想はどのようなものか。

公園にするのか、球技ができるようなものにするのか。

生涯学習課長

気軽に立ち寄れるようベンチや芝生等の設置を検討している。
町で整備するが、地域のものとして進めていければと考えている。

菅野委員

広場にも、震災のメモリアルとなるものがあれば良いのではないかと
思いました。

生涯学習課長

予算では、提案も含めて計上しているので、具体的な内容については
今後検討していきたい。

大内委員

集客できるかが、課題になるかと思えます。
仙台市の荒浜小学校でも5月の連休にイベントを実施したと聞いて
います。

菅野委員

イベントをやりながら、管理していかないと難しいと思う。
年数が経つと、建物も劣化する。

齋藤委員

語り部の会もあるが、高齢化が進んでおり、後継者を育てる必要もあ
り、町民に関わってもらえるような仕組みづくりをしなければならない
と思う。

生涯学習課長

町としては、旧中浜小学校は、防災拠点と関連を持たせていきたい。
語り部も何かしらの対応が必要になると思う。

教育長

子どもたちも震災を経験していない子どもたちになってくる。
学校の教室での防災教育で、ある程度対応できるが、旧中浜小学校
を何かの機会に紹介できるよう取り組んでいければと思う。

齋藤委員

ぐるりん号との連携や、町民との協働による取り組みが必要かと思う。

大内委員

夏の数日間の期間限定で、仙台市の深沼海水浴場をオープンさせた事
例がある。大学のビーチバレーボール部が呼ばれた経緯も有り、ある程
度、イベント等をやる必要はあるかと思う。

教育長

他に質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

.....
教育長 それでは、日程第8 議案第1号 山元町教育委員会に関する点検評価報告書について学務課長から説明させます。

学務課長 点検評価報告書については、毎年、決算議会で報告を行っているものですが、大項目としては、Ⅰ はじめに、Ⅱ 山元町教育委員会の活動の概要、Ⅲ 主な事業の点検評価項目、Ⅳ 点検評価に対する学識経験者の意見で構成しているものです。

※点検評価報告書の内容説明

齋藤委員 61ページの団体への補助金交付で、2団体に交付していますが、子ども育成団体等への補助金の交付は、どのようになっているのでしょうか。

生涯学習課長 補助金交付要綱を定めて、予算措置をし、申請を受けた上で、補助金の交付を行っている状況にあります。

齋藤委員 研修に行く場合の旅費等で、補助金があれば、より参加しやすいと思うので、検討してもらえればと思います。

菅野委員 平成29年度の点検評価報告書では、平成28年度に策定した教育振興基本計画をベースに点検評価が行われるという理解で良いか。

教育長 平成29年度からは、教育振興基本計画で点検評価を行っていきたいと思います。

他に質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 異議なしと認め、議案第1号 山元町教育委員会に関する点検評価報告書についてを提案のとおり承認する。

.....
教育長 以上をもって、平成29年度第5回山元町教育委員会定例会を閉会する。

7. 閉 会 午後4時28分

学務課総務班長 齋藤 哲

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

平成29年 9月26日

会議録署名委員 大内 悦夫

平成29年 9月26日

会議録署名委員 萩原 美智絵